

滋賀講演会

会員企業さま限定・無料

揺れ動く内外情勢と
日本の課題

トランプで始まりトランプに終わった2018年の世界。その混沌に巻き込まれそうになりつつ平成の実質最後の年を終えた日本。先行きの見えない揺れ動く国際情勢の中で、統一地方選挙、新天皇即位、参議院議員選挙、消費税率引き上げなど、次々と重要なテーマに直面していく2019年以降のわが国政治・経済動向にはどのような展開が予想されるのでしょうか。

平成から新時代への一步を踏み出す日本の行方が気になる中、政治記者歴40年の田崎氏に、内外情勢を踏まえ、今後の日本の課題と処方箋に迫っていただきます。



政治ジャーナリスト／駿河台大学客員教授

たざき しろう
田崎 史郎氏

プロフィール

1950年生まれ。73年中央大学法学部卒業、時事通信社入社。自民党（田中派）担当記者クラブ、政治部次長、編集委員、編集局次長等を経て2006年解説委員長。15～18年特別解説委員。現在は、政治ジャーナリストとして活動。自民党はじめ公明党、野党各党などを幅広く取材、政治取材は40年。TBS系「ひるおび!」、テレビ朝日系「羽鳥慎一のモーニングショー」、フジテレビ系「めざましテレビ」、日本（読売）テレビ系「ウェークアップぶらす」、BSフジ「プライムニュース」などに多数出演。著書に『竹下派死闘の七十日』（文藝春秋「文春文庫」）、『梶山静六 死に顔に笑みをたたえて』（講談社）、『政治家失格 なぜ日本の政治はダメなのか』（文春新書）、『安倍官邸の正体 国家権力の中核を解明する』（2014年12月、講談社現代新書）、近著に『小泉進次郎と福田達夫』（17年11月、文春新書）など。他に「文藝春秋」「週刊現代」「週刊新潮」などに執筆多数。

日時

2019年3月5日火 15:00～16:30

会場

ホテルボストンプラザ草津 サウスウイング6階「ケネディルーム」

滋賀県草津市JR東海道線草津駅西口ボストンスクエア内 TEL.077-561-3311

定員

120名(参加申込書先着順)

対象

経営者・経営幹部

お申込み

別紙の『講演会・セミナーFAX申込書』を送信していただくか、京都銀行の京銀プレジデントアソシエーション(KPA)ホームページでお申込みください(裏面ご参照)。

